

ふるさとを語り合う



北部九州鶴田会

第9回北部九州鶴田会が、2月8日（日）福岡市内で開かれ、会員12人のほか本町から関係者4人が出席しました。

総会では、会務報告、決算・予算、事業計画について審議がなされました。その他、市町村合併の問題等も含めてふるさとの現況報告も行われ、変わり行く町の姿を熱心に聴いていました。

また、第10回東海鶴田会が2月22日（日）名古屋市内で開かれ、会員35人のほか本町から関係者4人と今回10周年記念として夜星川流五ツ太鼓のメンバー4人も参加し、会を盛り上げました。鶴田音頭やおはら節など演奏されると、音に合わせて踊る様子も見られる等、終始にぎわっていました。



東海鶴田会

鶴田の宮之原芳文さん

農林水産大臣賞を受賞

鶴田の宮之原芳文さんが、鹿児島県葉たばこ共進会で農林水産大臣賞と鹿児島県知事賞の最優秀賞を受賞されました。このほか総代区の部で鶴田総代区が鹿児島県信用農業協同組合連合会長表彰を受けました。

これらの賞は、たばこ耕作者が良品質葉たばこの低コスト化を図り、産地の安定を目的に、優秀なたばこ耕作総代区及び耕作者に贈られるもので、2月3日（火）鹿児島市で授賞式がありました。



表彰状を手にする宮之原芳文さん（中央）

神子の有村正剛さん

県監査委員協議会永年表彰を受賞



表彰状を手に喜びの有村さん

鶴田町代表監査委員の有村正剛さんが、鹿児島県町村監査委員協議会永年勤続表彰（11年以上在職）を受けました。有村さんは、平成4年7月から監査委員を勤められ、現在3期目です。2月18日（水）鹿児島市の自治会館で表彰式が行われました。

県下一周駅伝

田島大志選手が出場

第51回県下一周市郡対抗駅伝競走大会が2月14日（土）から18日（水）までの5日間行われました。3日目の2月16日（月）には、本町を通過し、町内随所で多くの方々が暖かい声援を贈り、力走する選手の姿は大きな感動を与えてくれました。

また、本町からは紫尾区出身の田島大志さんが川薩チームの一員として出場しました。

田島さんは、1日目の11区、3日目の10区、5日目の3区に出走し、総合で3位の成績に貢献しました。



力走する田島大志選手（隼人町日当山）

全国ホテル祭りシェルパ会議

全国から集まり情報交換



それぞれの現状について話す参加者

全国ホテル祭りシェルパ会議が、2月19日（木）、20日（金）本町で開催されました。この会議は、全国のホテル祭りを中心とした祭りを開催している市町村の企画、運営担当者が集まり、お互いの祭りを充実発展させる目的で開かれているもので、今回で6回目となります。会議には、青森県横浜町をはじめ全国から10市町村、32人が参加し、お互いの現状や問題点の報告、今後の振興策について活発な情報交換をしました。また現地視察としてホテル舟が運航される区間の川を専用舟で下りました。

奥薩摩のホテルを守る会

観光まごころおもてなし表彰を受ける

奥薩摩のホテルを守る会が、観光まごころおもてなし表彰を受賞しました。この賞は、「観光まごころ県民運動」の幅広い展開を図るため、まごころのこもったおもてなしやきれいな観光地づくりに功績のあった個人や団体に贈られるものです。奥薩摩のホテルを守る会は、ホテル舟運航において、手作りの浮き桟橋を作ったり、竹筒で作ったろうそくの明かりを準備するなどしてイベントを成功させたことが評価されました。



表彰状の伝達を受ける上大迫重規会長